# [ブロードバンド基盤の在り方に関する研究会]

# 事業者ヒアリング資料

2021/4/23

株式会社オプテージ



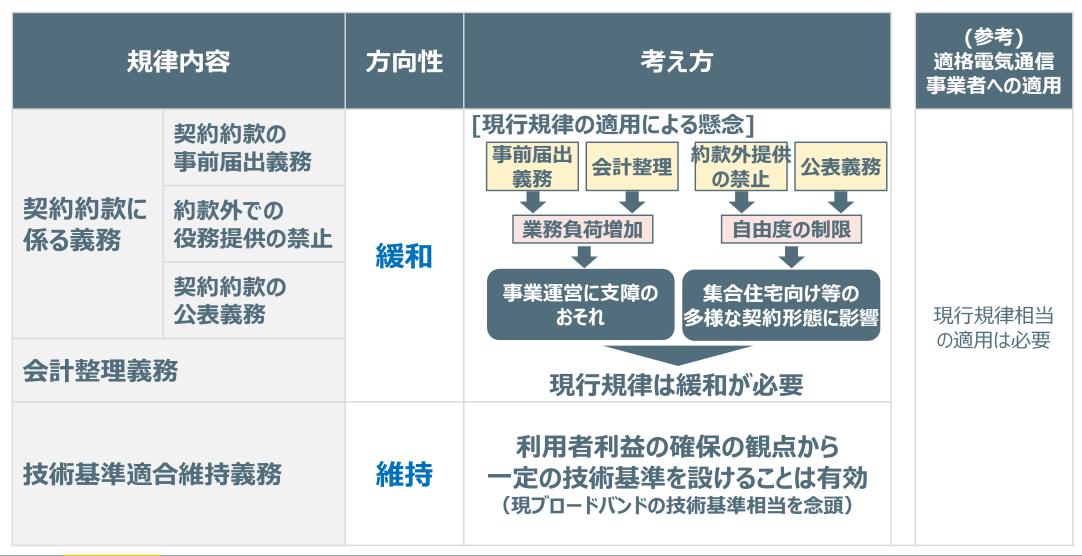
この度は弊社にヒアリングの機会をいただきまして、誠にありがとうございます。 本日は以下について説明させていただきます。

ご説明事項	ページ
○ 弊社の基本的な考え	P2-3
○ ヒアリング事項(品質に係る各論点等について)	
- 弊社FTTHサービスの概要、提供速度、エリア	P5-7
- ブロードバンドサービスにおける品質基準、技術基準	P8-10
- 弊社の帯域保証型サービス	P11
- 交付金の負担金算定	P12

- ・ブロードバンドのユニバーサルサービス化にあたって、設備競争・サービス競争ともに、その 競争環境に影響を与えないことが極めて重要
- ・非競争エリアにおけるブロードバンドの維持といった、<u>地理的格差の解消を目的とした制</u> 度として検討することが望ましい
- ・確保すべきブロードバンドサービスの品質・水準については、今後5Gサービスが普及していくことを踏まえると、技術中立性の観点から有線・無線ともに対象とした上で、最低限必要なサービスレベルの観点から定めることが適当
- ・ブロードバンドサービスに対して、現行の基礎的電気通信役務と同等の規律を適用する ことは、事業者の業務負荷増や自由で多様な事業展開への影響が懸念されるため、ブロードバンドサービスに適用する規律においては、緩和が必要 他方、利用者利益の確保の観点から、一定の技術基準(現プロードバンドの技術基準相当を念頭)を設けることは有効

## (参考)基礎的電気通信役務に関する規律の在り方

- ブロードバンドサービスに対して、現行の基礎的電気通信役務と同等の規律を適用することは、 事業者の業務負荷増や自由で多様な事業展開への影響が懸念されるため、緩和が必要
- 他方、一定の技術基準を設けることは、利用者利益の確保に有効



# ヒアリング事項

(品質に係る各論点等について)

・弊社FTTHサービスについて 弊社は自己設置事業者として、自社回線・自社設備にてFTTHサービスを提供中



- **戸建向け全国初の1Gbps**対応サービス (2005年)
- 他社に先駆け、**料金の大幅値下げ**断行

100Mbps:月額6,000円⇒4,667円(2004年) 1Gbps:月額8,286円⇒4,953円(2012年)

○ 関西初 上り/下り10Gbps対応サービス (2019年)

関西における競争をリード、普及促進に寄与

• 提供プランについて (新規受付中プラン)

(即割適用後の料金)

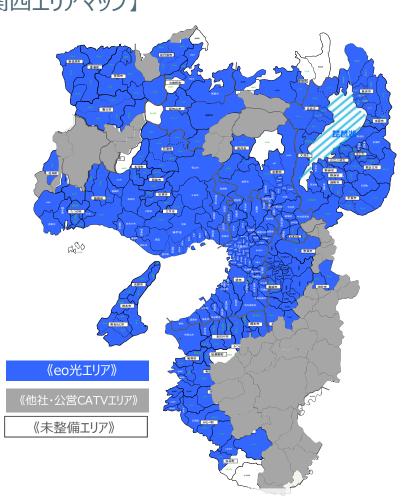
タイプ(住居形態)	プラン (コース)	通信速度	【月額料金(稅抜)
<i>○○光ネット</i> [ホームタイプ]  (戸建住宅向け)	1ギガコース	上り下り 最大1Gbps	4,953円
	5ギガコース	上り下り 最大5Gbps	5,819円
	10ギガコース	上り下り 最大10Gbps	6,337円
ピロ光ネット 「マンションタイプ」 (集合住宅向け)	100メガ~10ギガコース (VDSL方式/イーサネット方式/光配線方式)	上り下り 最大100M~1Gbps	物件規模等により変動

(法人向け1ギガサービス(固定IP標準対応等)も提供:5,900円/月~)

※ ベストエフォート型サービスのため、実際の使用における一定の通信速度を保証するものではありません。

- ・ 弊社FTTHサービスでは、提供中の全エリアにおいて100Mbps以上のコースを提供
  - ⇒ 名目速度が10M/30Mbpsに満たないエリアは無し

### 【関西エリアマップ】



- eo光というブランド名でFTTHサービスを 近畿2府4県と福井県の一部で提供
- 現在、新規受付サービスは、

戸建住宅向け: **1~10ギガコース** 

集合住宅向け: 100メガ~10ギガコース

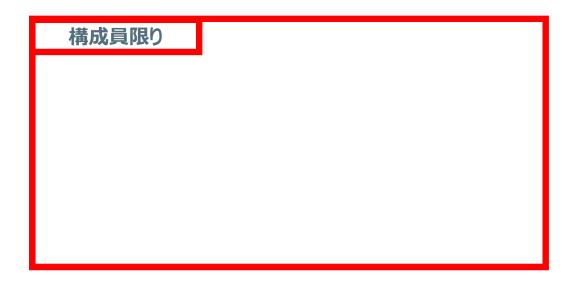
○ 世帯カバー率は約95%

<u>全エリアにおいて</u> 100メガ/1ギガサービスを提供 5/10ギガサービスはエリアを鋭意拡大中

- 注1) 上記は非公表の概略マップ(エリア内であっても一部サービス未提供地域あり)
- 注2) お客さま向けには、より詳細のエリア検索システムを提供

・ 実効速度の目安については下記の通り また、利用者環境により速度は大きく異なることから、WEB・店舗での案内/サポート拡充に 取り組むことで、お客さまが安心・快適に利用できるブロードバンドサービスの提供を推進

名目速度	1ギガ コース	1Gbps
	10ギガコース	10Gbps





- 事業者ごとにネットワーク・機器構成等が異なること、また利用者環境により実際の通信品質は 大きく影響を受けることから、**品質基準の設置については慎重な議論が必要**
- 電気通信市場の健全な発展の観点から、今後も各事業者が技術革新の成果を積極的に 取り入れるなど、自主的かつ継続的に品質改善・向上に取り組むことが望ましい
  - ⇒ 弊社では自主的に管理基準を設ける等、信頼性の高いサービスの提供に努めることで、 お客さまより高い評価をいただいております



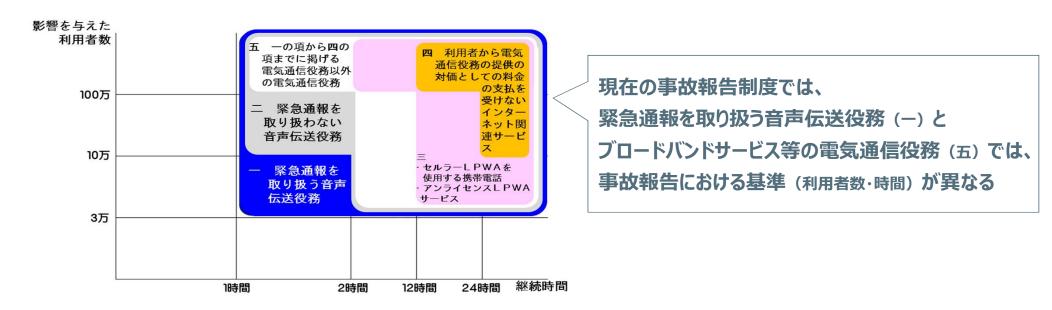
満足度 10.1

※2020年 オリコン顧客満足度®調査 プロバイダ 近畿 通信速度・安定性第1位

### 【弊社の自主管理基準】

構成員限り

- 緊急通報を取り扱う電話用設備は、現行の技術基準により、他役務に比べ高い品質が確保されている状況(アナログ電話、IP電話ともに同一の基準を適用)
- 技術基準については、役務の性質や重要性(緊急通報の取り扱い等)を踏まえつつ、
   電気通信技術の発展の妨げにつながる過度な規制とならないように、慎重な議論が必要
   【参考】事故報告では、役務ごとの重要性等を踏まえ基準が設定(下図参照)
- 仮にブロードバンドサービス全般に新たな技術基準を課す場合、設備・運用の見直し等の 影響が想定され、結果として**利用者料金の上昇につながるおそれがあることに留意すべき**



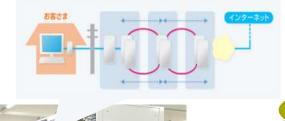
重大な事故の報告(出典:総務省HP)

災害などの緊急時にも確実に利用できるライフラインを目指し、鋭意取り組み中

✓ 高信頼度な設備: 光回線、中継設備の二重化、非常用発電機等の配備

事故の早期復旧: 事故発生時の迅速な出動・復旧

✓ 着実な保守運用: 定期的な巡視・点検(設備事故の未然防止)





設備の二重化

高信頼度な設備

### サービスオペレーションセンター



24時間365日の監視・運用

品質向上の考え方

- ①障害発生の抑制
- ②影響範囲の極小化
- ③迅速な復旧







定期的な巡視・点検

事故の早期復旧

事故発生時の 迅速な出動・復旧

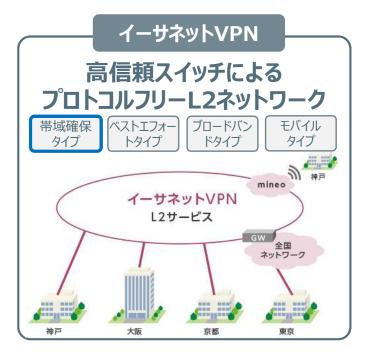


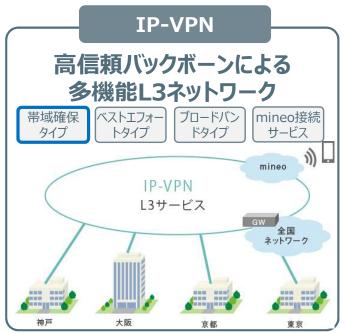
非常用電源車

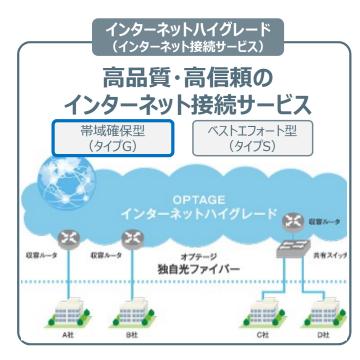
非常用発電機

非常時への対応

• 帯域保証型を含む主な法人向けサービスは、下記のとおり



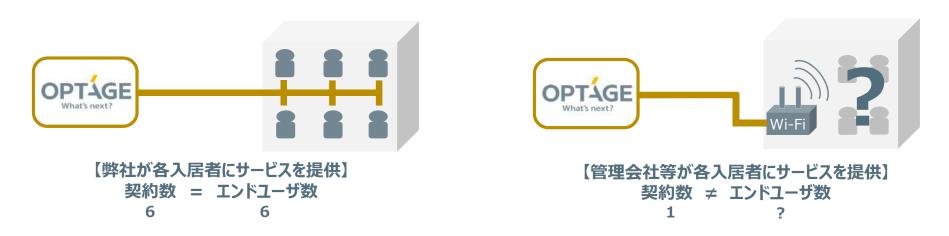




#### 【各サービスの概況】

#### 構成員限り

- ・交付金の負担金を算定するにあたり、ブロードバンド事業の収益に基づいて負担金の算定を 行うことについて、「ISPとアクセス」「ネットと電話」「通信とコンテンツ」等を一体的に提供している場合などは、ブロードバンド事業の収益のみを切り出すことが困難な状況も想定されることから、契約者数により算定することが穏当
- ・なお、契約者数の把握について、集合住宅向けサービスで**管理会社等がWiFiを設置し入居者に提供している場合などは、**通信事業者では実際の利用者を管理できず、**契約者とエンドユーザの数が一致しない場合が一部存在**



・今後、通信市場とその関連市場の融合等により、**設備を有しない主体によるサービス** 提供が想定されるため、負担金算定の考え方等についても市場状況に応じた対応が必要

